

風早北部 防犯情報 しょうなん

SHOW "No Action No-result"

特殊詐欺への警戒注意報 県内で依然発令中です



～昨年の特徴や傾向を知っておきましょう～

千葉県警察本部が公表中の11月時点での特殊詐欺事案発生状況（警察認知件数）によりますと、いわゆるオレオレ詐欺や預貯金詐欺が前年比で減少する一方、架空料金請求や還付金詐欺が急増しています。下の一覧表「赤枠」部分等を参照願います。

架空請求詐欺とは、一般的に、アダルトサイトなど有料サイトを使用していることを理由に覚えのない高額料金を請求し、支払いに応じない場合は法的手段（裁判所）に訴えると主張してきます。また、還付金詐欺は、市役所など公的機関職員に成りすまして、保険料や税金の返金があることに触れ、近くのコンビニATMなどを使って逆にお金を振り込ませる手口です。

その対応策については次頁・裏面をご覧ください。

令和5年11月末現在 認知件数

類型	令和5年11月(累月)		令和4年11月(累月)	
	件数	被害額	件数	被害額
オレオレ(現金)	443	1,069,421,973 円	469	1,454,747,320 円
オレオレ(カード)	34		23	
預貯金	215件	277,348,100 円	274件	337,388,430 円
架空料金請求	85件	539,986,000 円	29件	227,929,950 円
還付金	296件	421,856,282 円	259件	342,359,124 円
融資保証金	2件	1,550,000 円	4件	3,510,000 円
金融商品	3件	3,648,383 円	0件	0 円
ギャンブル	0件	0 円	0件	0 円
交際あっせん	1件	45,000 円	1件	862,000 円
その他	0件	0 円	0件	0 円
カード詐欺盗	133件	162,110,880 円	215件	359,425,530 円
計	1,212件	2,573,003,618 円	1,274件	2,797,035,354 円

架空請求詐欺への対策

利用した覚えのない金額の支払い請求には…

- 連絡のメールへの返信、指定された番号への電話には対応しない（絶対連絡してはダメ）
- ひとりで悩まず、信頼できる・あるいは日頃から交流のある親戚・知人・ご近所さんに相談する
- 消費者センター（188番）や警察署（#9110）に電話して相談する
- 普段から個人情報をもやみに他人に教えない
- 迷惑電話対策の会話自動録音付き電話やその専用装置を取り付ける（毎年度市や警察から設置補助金制度の案内があります）
- 平時は親戚や知人以外には直接電話に出ない

還付金詐欺への対策

上記「架空請求詐欺」対策以外では…

- 被害者の大半が65歳以上の特に女性です。それに自分があてはまる場合、自分も狙われている対象者の一人だ、いずれ電話がかかってくるものと自覚しましょう
- 電話の相手のほぼ9割以上が、市役所職員の成りすましです。「〇〇市役所〇〇課です」との相手の第一声には、この人は本もの？と疑い、あとで自分からかけ直します、と告げて電話を切りましょう。
- 相手側の常とう手段は、「近くのコンビニATMで手続きする」と告げてきますので、それは100%詐欺の電話です。その声を聴いたら直ちに電話を切りましょう
- 上記のことが出来ない方、自信がない方はひとりで悩まず、周囲に相談しましょう。確実に頼れるのは「消費者センター」です。その番号「188（いやや）」に電話しましょう。

本稿はこれで終わりです